資料 2-1

令和４年度

事業報告

特別養護老人ホーム　せとうち
小規模多機能ホーム　せとうち

1. 入居者の状況（令和 5 年 3 月 31 日現在）

（1）長期入居

① 入居者数

区　分		男	女	合計		
入居者数		22 人	57 人	79 人	最高齢	99 歳
	入所	8 人	27 人	35 人	最年少	47 歳
	退所	13 人	23 人	36 人	平均年齢	86.8 歳

② 入居者の年齢構成（人）

年齢区分	男	女	計
40～59 歳	1	0	1
60～69 歳	1	0	1
70～79 歳	4	6	10
80～89 歳	8	28	36
90～99 歳	8	23	31
100 歳～	0	0	0
計	22	57	79

③入居者要介護度別一覧表（人）

要介護度	男	女	計
要介護 1	2	2	4
要介護 2	0	3	3
要介護 3	8	6	14
要介護 4	8	16	24
要介護 5	4	30	34
計	22	57	79
平均介護度	4.1		

（2）短期入居

① 利用状況　　＊R4.4～R5.3 末までの総数

性別	利用者数				
男	43	最高齢	100 歳	実施日数	365 日
女	71	最年少	61 歳	利用延人数	6734 人
計	114	平均	86.6 歳	一日当たり利用者数	18.4 人

② 利用者の年齢構成（人）

年齢区分	男	女	計
40～59 歳	0	0	0
60～69 歳	3	2	5
70～79 歳	7	10	17
80～89 歳	19	23	42
90～99 歳	14	35	49
100 歳～	0	1	1
計	43	71	114

③ 入居者要介護度別一覧表（人）

要介護度	男	女	計
要支援 1	0	0	0
要支援 2	0	0	0
要介護 1	5	16	21
要介護 2	7	18	25
要介護 3	14	16	30
要介護 4	10	8	18
要介護 5	7	13	20
計	43	71	114
平均介護度	3.0		

（3）稼動率表

年度	提供月	ショートステイ					長期					合計	
		利用者数	延利用者数	平均利用者数	稼働率	平均要介護度	利用者数	延利用者数	平均利用者数	稼働率	平均要介護度	全体稼働率	平均利用者数
R4年度	4月	46（内　新規7）	527	17.6	87.8%	3.1	80	2314	77.1	96.4%	4.2	94.7%	94.7
	5月	42（内　新規3）	532	17.2	85.8%	3.1	80	2315	74.7	93.3%	4.1	91.8%	91.8
	6月	46（内　新規6）	551	17.8	88.9%	3.1	80	2240	74.7	93.3%	4.2	92.4%	92.4
	7月	45（内　新規6）	525	16.9	84.7%	2.9	80	2332	75.2	94.0%	4.2	92.2%	92.2
	8月	38（内　新規3）	548	17.7	88.4%	3.1	80	2303	74.3	92.9%	4.2	92.0%	92.0
	9月	48（内　新規7）	599	20.0	99.8%	3.3	80	2171	72.4	90.5%	4.2	92.3%	92.3
	10月	46（内　新規3）	582	18.8	93.9%	3.4	80	2262	73.0	91.2%	4.2	91.7%	91.7
	11月	44（内　新規2）	579	19.3	96.5%	3.2	80	2190	73.0	91.3%	4.1	92.3%	92.3
	12月	42（内　新規4）	565	18.2	91.1%	3.4	80	2342	75.5	94.4%	4.1	93.8%	93.8
	1月	47（内　新規9）	605	19.5	97.6%	3.5	80	2379	76.7	95.9%	4.1	96.3%	96.3
	2月	43（内　新規6）	520	18.6	92.9%	3.6	80	2102	75.1	93.8%	4.1	93.6%	93.6
	3月	46（内　新規9）	601	19.4	96.9%	3.3	80	2364	76.3	95.3%	4.1	95.6%	95.6
	平均	44.0	561.2	18.4	92.0%	3.3	80.0	2276.2	74.8	93.5%	4.2	93.2%	93.2

（4）福祉有償運送　(R4.4～R5.3 末)

①登録者数（人）

瀬戸内市	35
岡山市	10
計	45

②運行件数　（件）

用途	通院	133
	買い物	7
	行楽等	21
	その他	8
運行件数合計		169
総運行距離		2367.2 ㎞

③　事故、苦情件数（件）

事故件数	0
苦情件数	0

2. 援助実施の状況

（1）　生活援助

①　食事の提供と援助

個別に入居者一人ひとりに見合った適正な栄養管理を行い、季節感のある美味しい食事を提供できるよう努めた。季節感のある食事を提供する為、毎月 1 日は赤飯の日とし、月 1～2 回はお寿司の日を設ける他、季節行事食の提供を行った。また月に 1 回、リクエストメニューの日を設け、入居者の食べたいものを提供している。低栄養状態の改善に努めることで生活意欲の向上を図り、また栄養士、看護師を中心として体重の減少や極端な増加を予防することで健康の維持に努めた。誤嚥防止に努め、一人ひとりのペースに合った食事の摂り方に取り組んできた。

今年度も、新型コロナウイルスの感染防止対策のため、年 2 回の昼食バイキングは中止したが、各フロアでの食事レク・おやつレクは感染状況に鑑み感染対策を講じながら再開した。レストランなどへの外出レクは引き続き控え、デザートバイキングは集まることでの密を避け、フロアごとに実施した。

② 口腔ケア

歯科医師の助言・指導の下、日々の口腔ケアを徹底し、口腔機能の維持に努めた。

③ 入浴援助

ご本人の身体状況に合わせ、個浴、機械浴の中からより安全な入浴方法を選び、必要に応じて看護師も付添を行い、週 2 回入浴を実施した。体調の悪い時は、清拭・陰部洗浄などで清潔保持に努めた。

④ 排泄援助

個々の入居者の排泄リズムを把握し、可能な限りトイレでの排尿・排便を行うとともに、オシメを外し、布パンツの使用へ変更することにも取り組んだ。介助の際には、羞恥心・プライバシーに配慮し、清潔保持や不快感の軽減に努めた。またオシメ交換を行う際には、「フレッシュ行きます」と声を掛け合うようにした。

⑤ 外出援助

新型コロナウイルス感染防止のため、飲食を伴う外出は引き続き控え、自宅外出やドライブなどの形で実施した。看取り期の利用者の一時帰宅については、感染状況に配慮しながら、出来るだけご家族の希望に沿う形で実施した。

(2) 健康管理

入居者の日常の健康状態については、常に情報把握するとともに、身体の変化、又は異常が認められた場合には、嘱託医の診察や病院受診、状況報告を行い適切な対応を行った。

① 入居者の健康管理

毎日の健康状態を把握し、服薬、常備薬の管理及び往診、通院の調整を行った。

新型コロナワクチンの接種を職員・利用者とも 5 回実施し、秋にはインフルエンザの予防接種を実施した。該当者には希望に応じ肺炎球菌ワクチンの接種も実施した。

② 嘱託医師による定期的な診察

週 2 回（水・金）藤田病院　藤田琢二 Dr 往診

随時　えたに歯科　往診

③ 健康診断（藤田病院）

④ 協力病院との提携（入居者の通院及び入院）

⑤ 感染予防対策

環境衛生及び消毒の徹底、職員の手洗い・うがい、手指の消毒、定期的な抗原検査、居室・フロアの換気の励行、来館者の手指の消毒・検温・マスク着用の徹底、予防策周知に努めた。

⑥ 職員の衛生管理

職員個々の衛生管理、健康管理について適切な助言を行う。夜勤者以外の職員については年 1 回、夜勤者に対しては年 2 回の健康診断と腰痛検査を実施した。

⑦ 日常生活動作の維持

作業療法士・理学療法士の指導の下、レクや日々の生活の中で体を動かしていただく機会を作り、機能の維持に努めた。

(3)　感染症対策

R２年度より新型コロナウイルスの流行が続く中、入居者・職員ともに手洗い・うがいの実施、日々の検温、マスクの着用、生活スペースや手の触れる場所の消毒、時間を決めての換気を、引き続き励行し、集団生活下での感染症予防に努めた。

職員に対しては、出勤前と出勤時の検温と、健康チェック表の記入を義務付け、定期的な抗原検査を実施し健康状態の把握を行った。

R4.4 月～R5.3 月は、インフルエンザ、ノロウイルスの感染者は 0 名であったが
8 月に新型コロナウイルス感染者が 10 名発生。

本館 2 階利用者 5 名
本館 2 階職員 2 名、新館 3 階職員 1 名、小規模職員 1 名、事務所職員 1 名

発生後、PCR 検査の実施、ショートステイの入退居の制限を行い、感染者発生フロアにおいては備前保健所の指示の元感染の拡大防止策を講じ、8/7～8/19 感染利用者の施設内療養を行った。

11 月、新型コロナウイルス感染者が 40 名発生。

本館 1 階入居者 8 名、本館 2 階利用者 12 名
本館 1 階職員 11 名、本館 2 階職員 3 名、本館 3 階職員 1 名、看護師 3 名
小規模職員 2 名

発生後、感染の拡大防止策を講じ、11/25～12/17 感染利用者の施設内療養を行った。

1 月、新型コロナウイルス感染者が 3 名発生。

新館 3 階入居者 3 名

発生後、感染の拡大防止策を講じ、1/10～1/19 感染利用者の施設内療養を行った。

来館者にはマスクの着用、手指の消毒、検温、来館者名簿の記入を徹底し、事務所受付、相談室など対面となる箇所にはアクリル板を設置した。

家族面会は、新型コロナウイルスの感染防止に配慮しながら可能な限り実施した。

感染状況が落ち着いている時期には、新館地域交流ホールに面会場所を設け、時間・面会人数を制限して実施していたが、感染拡大時期には窓越しでの面会のみとした。また、LINE でのビデオ通話にも引き続き対応し、遠方に住むご家族とも交流機会を持っていただけるよう努めた。

(4)　生活環境の整備

各フロアの共同生活室や廊下へ季節ごとの飾りつけを行ったり、観葉植物や花、小動物を設置するなどし、家庭的で明るい雰囲気作りに努めた。新型コロナウイルスにより、外出行事が行えない状況が続くなか、少しでも季節感を感じていただけるよう、玄関ホールにも季節の飾りつけを行い、散歩の機会などに楽しんでいただけるよう工夫した。面会で来館されたご家族連れに楽しんでいただけるよう、玄関ホールにお菓子のプレゼントや写真撮影用の顔出しパネルを設置した。

3.　行事・ボランティア、実習等について

（1）行事・ボランティア等

実施日	行事内容	場所
4 月	花見外出	各フロア
4/3	誕生日外出	新館 2 階
5/6	自宅外出	本館 3 階
5/8	母の日	各フロア
5/12	お茶会(本館 3 階)	本館地域交流スペース
5/14	ドライブ外出	新館 3 階
5/16	お弁当の日	本館 3 階
5/18	ドライブ外出	本館 1 階
6/10	お弁当の日(新館 3 階)	新館地域交流スペース
6/16	ドライブ外出	本館 1 階
6/19	父の日	各フロア
6/30	全体外出(あじさいを見に行く)	西法院
7/5	自宅外出	本館 3 階
7/7	七夕	各フロア
7/16	高校生ボランティア 1 名受け入れ	
7/20	夏祭り(本館 1 階)	新館地域交流スペース
7/28	中学生ボランティア 1 名受け入れ	
8/1	中学生ボランティア 4 名受け入れ	
8/5	自宅外出	本館 3 階
8/28	ドライブ外出	本館 1 階
8/29	おやつレク	本館 1 階
9/9	お弁当の日	本館 3 階
9/19	敬老会	本館地域交流ホール（長寿者表彰） 各フロア
9/21	自宅外出	本館 3 階
10/3	墓参り外出	新館 3 階
10/6	外出(岡東浄化センター)	本館 3 階
10/7	食事レク	新館 3 階
10/9	米寿のお祝い	新館 3 階
10/22	ドライブ外出	新館 3 階
10/27	ほのぼのタイム『生け花』	新館地域交流スペース
10/31	焼き芋パーティー	各フロア
11/4	自宅外出	新館 2 階
11/7	外出(紅葉を見に行く)	本館 3 階

11/8	自宅外出	本館３階
11/10	ほのぼのタイム『筆ペンで遊ぼう』	本館地域交流スペース
11/11	ドライブ外出	本館１階
11/17	外出(福田コミュニティ文化祭)	本館３階
11/20	食事レク	本館３階
11/21	駅弁の日	各フロア
11/22	食事レク(カップラーメン)	本館１階
12 月	クリスマス会	各フロア
12/14	クリスマスリース作り	新館地域交流スペース
12/21	クリスマスコンサート コーラスグループ「奏」	新館地域交流スペース
1/2	新年会	新館３階
1/13	とんど焼き	玄関前
1/16	新年会	本館３階
1/30	お弁当レク	本館１階
2 月	節分	各フロア
2/20	買い物外出	本館３階
2/26	自宅外出	本館３階
3 月	ホワイトデー(おやつレク)	各フロア
3/25	おやつレク	新館３階
3/25	花見外出	新館３階
3/14	おやつレク	新館２階
3/30	お弁当レク	新館２階

本年度も新型コロナウイルスの感染が拡大していた時期があり、外出行事は控えていた。全体での季節行事はフロア規模での実施に変更し、短時間・少人数にするなどして、感染予防に配慮し実施した。フロアでの食事・おやつレクは、感染状況により中止していた時期があったが、感染対策を行い安全に実施可能なものについては再開した。

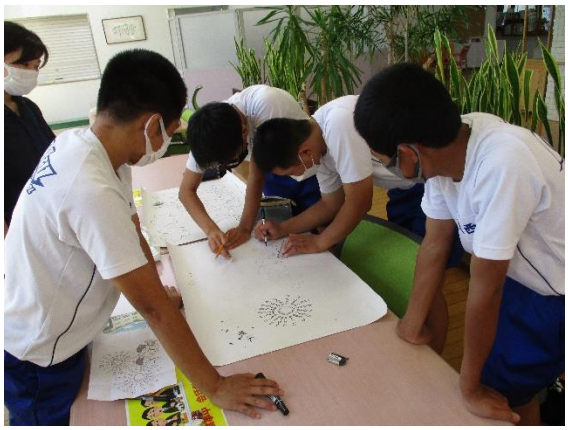
【その他】

・定期ボランティア

・移動図書館…第３金曜日

昨年度に引き続き、感染対策のためフロア巡回は行わず、玄関ホールに閲覧場所を設ける形に変更して実施し、小人数ごとに本を見ていただけるよう工夫した。

（新型コロナウイルス拡大状況により中止した月あり）



・音楽の時間…毎月１回開催

認知症ケアの一環として、毎月１回金曜日に音楽を通じて関わり方を学ぶ。

（新型コロナウイルス拡大状況によりリモート開催や中止した月あり）

・介護予防ショートステイ（毎月開催）

毎月テーマに合わせ機能訓練指導員による講話・体操・レクリエーションを実施。

レクリエーションには感染防止のため制約があるなか、リモートを活用して、外出気分を味わっていただける企画を取り入れている。

(2)　地域貢献活動

本年度も、新型コロナウイルスの感染拡大により例年参加していた地域行事の中止が相次いだが、リモートを活用して中学校、高校などとの交流や福祉教育を行った他、地域のサロン活動への講師派遣など、さまざまな地域貢献活動を行った。

令和４年度　地域貢献・交流活動　実績（せとうち）				
月日	活動	内容	担当	場所
5月14日	交流会	リモート交流会	特養せとうち　ショート棟	特養せとうち（ZOOM） 旭東中学校
5月21日	活き活きカフェ	認知症予防について どっこいはなまる劇団	田中、藤原、相澤、安井、長谷川、渡辺、木谷、吉川	特養せとうち
6月1日	講師	福祉について講義	安井、浅野	瀬戸南高校
6月8日	交流会	リモート交流会	特養せとうち　ショート棟	特養せとうち（ZOOM） 瀬戸南高校
6月15日	講師	福祉の仕事について講義	安井、浅野	邑久高校
6月18日	せとうち食堂	カレーライス せとうちこども合唱団 ボランティア	田中、藤原、相澤、安井、長谷川、渡辺、木谷、吉川	特養せとうち
6月22日	講師	レクについてグループワーク参加	安井、吉川、渡辺、渡	邑久高校
7月4日	交流会	リモート交流会	特養せとうち　ショート棟	特養せとうち（ZOOM） 社会福祉法人一麦会(和歌山)
7月16日	活き活きカフェ	成年後見制度について どじょうすくい	田中、藤原、相澤、安井、長谷川、渡辺、木谷、吉川	特養せとうち
7月19日	講師	福祉について講義	安井	就実大学初等教育学科
8月31日	講師	レクについてグループワーク参加	安井、吉川、渡辺	邑久高校
9月14日	交流会	リモート交流会	特養せとうち　ショート棟	特養せとうち（ZOOM） 邑久高校
10月8日	交流会	リモート交流会	特養せとうち　ショート棟	特養せとうち（ZOOM） 旭東中学校
10月15日	せとうち食堂	やきそば、おにぎり 販売のみ	田中、藤原、相澤、安井、長谷川、渡辺、木谷、吉川	特養せとうち
10月21日	交流会	リモート交流会	特養せとうち　ショート棟	特養せとうち（ZOOM） 旭川荘いんべ通園センター

10 月 25 日	ベルマーク寄付	ベルマーク収集　寄付	特養せとうち　ショート棟	特養せとうち（ZOOM）国府小学校
11 月 19 日	活き活きカフェ	SDGs カードゲームをやってみよう	田中、藤原、安井、長谷川、渡辺、木谷、吉川	特養せとうち
12 月 24 日	せとうち食堂	オリジナルパンケーキを作ろう	田中、藤原、相澤、安井、長谷川、渡辺、木谷、吉川	特養せとうち
1 月 21 日	交流会	リモート交流会	特養せとうち　ショート棟	特養せとうち（ZOOM）旭東中学校
2 月 18 日	せとうち食堂	中華丼 チャレンジコーナー	田中、藤原、相澤、安井、長谷川、渡辺、吉川	特養せとうち
2 月 20 日	講師	入居施設について講義	安井	邑久高校
3 月 18 日	せとうち食堂	ライスバーガー チャレンジコーナー	田中、藤原、相澤、安井、長谷川、渡辺、吉川	特養せとうち

活き活きカフェ(認知症カフェ)、せとうち食堂(こども食堂)を定期的に開催し、地域の子どもや保護者の方に食事や遊び、交流の場を提供した。また、開催にあたり入居者家族や地域の学生等にもボランティアとして参加いただき、近隣の商店や農協等よりたくさんの食材の寄付をいただいた。

(3)　実習

① 介護福祉実習Ⅱ－①（せとうち特養）
岡山医療福祉専門学校より２名（5/30～6/17）

② 介護福祉士実務者研修（小規模）介護実習、訪問介護同行訪問
ウェル福祉学習センターより５名（6/16～6/23）

③ 介護実習Ⅰ－②③(通所介護、訪問介護)
旭川荘厚生専門学校より２名（8/31～9/7）

④ 介護福祉実習Ⅱ－②（せとうち特養）
岡山医療福祉専門学校より２名（9/20～10/14）　※期間を短縮して実施

⑤ 介護福祉実習Ⅰ－③（せとうち特養）
岡山医療福祉専門学校より２名（10/31～11/10）

⑥ 介護福祉士実務者研修（小規模）介護実習、訪問介護同行訪問
ウェル福祉学習センターより４名（11/4～11/11）

⑦ 介護福祉士実務者研修（特養）
ウェル福祉学習センターより期間中のべ４名（6/16～11/11）

(4)　その他

パンの訪問販売（すだちの家）…新型コロナウイルスにより、休止中
移動スーパー･･･毎週木（とくし丸）

4. 会議・委員会等の運営

施設の管理･運営や援助方針の統一化を図るため各会議を定例的に行い、入居者の生活援助の向上と充実を図るため各職種の代表者により委員会を運営した。

会議・委員会名	実施内容
全体会議 （隔月第４火曜日）	奇数月第４火曜日に全職員参加で開催。各部署からの連絡事項の伝達、研修報告の他、法人・各委員会などが勉強会を実施している。（コロナの感染状況により中止した回あり）
全体研修 （隔月第４火曜日）	偶数月第４火曜日に全職員参加で開催。研修報告の他、法人・各委員会などが勉強会を実施している。 （コロナの感染状況によりオンラインで開催した回あり）
部署間会議 （毎月第３火曜日）	施設長、副施設長、介護課長、各フロアリーダー、小規模管理者、居宅管理者、看護、ケアマネ、相談員、事務が出席し、各事業所の運営状況、問題の把握と改善等について話し合う。
フロア・ユニット会議 （毎月不定期）	フロア・ユニットごとに実施し、業務内容の確認、検討を行う

食事・レク 委員会 （毎月第１火曜日）	・法人内のレクリエーションやクラブ活動の検討、運営 ・入居者の状態に適した食事の検討を行い、食事に関する要望に対し、各ユニット・厨房との話し合いを行っている
事故防止委員会 （毎月第２火曜日）	・事故原因と対応策の検討。苦情・要望等の内容と対応経過についての報告、再発防止策を検討し、実施している。
感染症及び食中毒対策・ 褥創予防委員会 （隔月第４火曜日）	・感染症対策として研修を実施した（嘔吐処理の方法、感染症、食中毒に関する知識）。 ・褥瘡のある方の経過観察・報告を行っている。 ・新型コロナウイルスなど感染症対策として職員・入居者に手洗い・うがいの徹底、消毒・換気など衛生管理の実施。
身体拘束廃止・ 虐待防止委員会 （隔月第４火曜日）	・身体拘束「０」、虐待防止のための取り組みを検討・実施。職員の虐待防止への意識を高める目的で、アンケートの実施や研修を行っている。
認知症ケア委員会 （毎月第２水曜日）	認知症ケアの推進や知識向上を目的として、職員への研修や利用者への音楽療法の取り組みを実施。
夏祭り実行委員会 （5 月から 9 月まで 毎月第４木曜日）	夏祭りの企画・運営等行う。 （新型コロナの感染拡大により今年度は中止となる）
接遇・研修委員会 （毎月第１月曜日）	施設内での接遇・研修活動の企画や運営を実施。また、職員の外部研修の調整も行う。2 ヶ月ごとにキャッチフレーズを決め、朝礼で唱和することで職員に意識づけを行っている。
基本技術向上委員会 （毎月第２金曜日）	介護グランプリ出場を通し、介護技術やサービスの質の向上を目的として実施している。
入居判定委員会 （毎月第３火曜日）	入居候補の方を面接後、施設の受入を検討する
ユニットケア推進委員会（毎月第１木曜日）	ユニットケアを元に入居者１人１人のその方らしい暮らしを実現のため業務改善や様々な取り組みを検討・実施する。

５．防災計画

（1）　避難訓練

R4.10.11　日中本館 2 階うぐいすユニットキッチンからの出火を想定し、火災発見、通報、初期消火、避難場所（廊下）への避難誘導、消防本部の設置の訓練を実施した。

新型コロナウイルス感染防止の為、ご入居者の方に参加していただくことは控え、利用者役を職員が行い、誘導を実施した。

R5.3.14　　夜間、本館 1 階ふくろうユニット乾燥機からの出火を想定し、火災発見、通報、初期消火、避難場所（新館フロア）への避難誘導、消防本部の設置の訓練を実施した。

実際に避難する利用者は、当日の体調が良い方のみとし、誘導を実施した。

（2）水害避難訓練

R4.6.13　　増加する水害に備え、吉井川氾濫を想定した水害避難訓練を実施した。

吉井川の水位が氾濫危険水位に到達し、福田地区に警戒レベル 3、「高齢者等避難」が発令したと想定して、小規模利用者を 3 階、本館 1 階入居者を 2 階に避難誘導し、非常品の移動を行った。コロナ対策のため、利用者は参加せず、利用者役を職員が行った。その後、福田地区に警戒レベル 4「避難指示」が発令されたと想定し、本部を新館 3 階に移動し、全職員が 2 階以上に避難した。終了後、非常食を実食する体験も行った。

６．研修

（1）職員研修

令和４年度研修実施実績（せとうち）					
月	日	研修内容	主催者 （講師）	場所	参加者
4	1 ～ 29	新人職員研修（新卒者）	法人	特養せとうち	入澤、太田、大立、小林加、鈴木、末永、竹内、土岐、戸田、土師、逸見、山本敦

	25	普通救命講習	瀬戸内消防本部	特養せとうち	入澤、太田、大立、小林加、鈴木、末永、竹内、武田、土岐、戸田、中原、野上、土師、平国、藤下、逸見、山本敦
	10	入棺体験ワークショップ	おかやまスマイルライフ協会	おかやまスマイルライフ協会	藤原由加、戸川、相澤主任
	26	全体研修 接遇	接遇・研修委員	特養せとうち	全員
5	16	令和４年度岡山県老人福祉施設職員研究発表会	岡山県老人福祉施設協議会	オンライン（ZOOM）	大城、吉川
	17	市民後見人研修	瀬戸内市社会福祉協議会	瀬戸内市総合福祉センター	渡辺
	24	全体会議 食中毒予防、衛生管理研修	感染症及び食中毒対策 褥瘡予防委員会	特養せとうち	全員
6	10	岡山県介護支援専門員協会瀬戸内支部 主任ケアマネ部会 事例検討　研修会	岡山県介護支援専門員協会 瀬戸内支部 主任ケアマネ	瀬戸内市総合福祉センター	渡辺
	21	全体研修 倫理、法令遵守、ハラスメント、プライバシー保護	接遇・研修委員	特養せとうち	全員
	24	備前地区老人福祉施設協議会　施設長会議（第１回総会）	備前地区老人福祉施設協議会	岡山市中区西川原 酒工房　独歩館	大城
	8	SDGs の目指す世界と実装に向けた思考法	岡山県社会福祉法人経営青年会（SDG パートナーズ有限会社　田瀬　和夫氏）	オンライン（ZOOM）	吉川課長
7	13	知っておきたい「口腔ケア」の方法	岡山市ふれあい公社	岡山ふれあいセンター	大島
	14	せとうちカフェ	トータルサポートセンター	瀬戸内市総合福祉センター（ZOOM）	吉川課長、浅野、船本、安井、大内、石田、渡辺

	19	新規開設事業所の差別化戦略！	（株）エクサホームケア柏川　誠氏	オンライン（ZOOM）	吉川課長
	19	市民後見人バンク　フォローアップ研修	瀬戸内市社会福祉協議会	瀬戸内市総合福祉センター	渡辺
	24	ビジネスマナー研修	岡山市ふれあい公社	西大寺ふれあいセンター	大島
	26	全体会議 緊急時の対応・事故防止研修、BCP 研修	事故防止委員会 BCP 策定委員会	特養せとうち	全員
	28	豊かで活力のある介護の明るい未来を目指して～SDGs×地域共生社会×カイゴ～	中国地区老人福祉施設協議会	YouTube ライブ配信	施設長
8	4	介護基礎研修「緊急時・事故対応」	岡山市ふれあい公社	西大寺ふれあいセンター	大島、鈴木しのぶ
	6	管理職のための OJT 講座	岡山市ふれあい公社	南ふれあいセンター	大島
	9	ケアマネ大会	岡山県介護支援専門員協会	三木記念ホール（ZOOM）	石田
	21	最期の時まで共に生きる　介護職員に向けた施設での看取りについて	岡山市ふれあい公社	西大寺ふれあいセンター	大島、篠田
	22	全職員にヒアリングするプロから学ぶ！ 職員の声から始める組織づくり	全国社会福祉法人経営青年会事務局	オンライン（ZOOM）	藤原課長、吉川課長
	23	全体研修 新人・ユニットケア研修	接遇・研修委員	録画配信（録画）	全員
	30	中国四国地方農福連携推進セミナー	厚生労働省中国四国厚生局、農林水産省中国四国農政局	オンライン（ZOOM）	施設長
9	4	感染症の予防と対応	岡山市ふれあい公社	岡山ふれあいセンター	吉田さくら、小林加世

	5	中国地区老人福祉施設研修大会	公益社団法人全国老人福祉施設協議会　中国地区老人福祉施設協議会	オンデマンド配信（録画配信）	施設長、安井
	6	福祉人材採用・定着戦略セミナー	岡山県福祉人材センター	オンライン（ZOOM）	施設長、杉山
	9	Ｒ４年度　チームリーダー重点テーマ強化研修	岡山県社会福祉協議会	きらめきプラザ	石原、船本、小林
	10	認知症の方のための介護技術～こころと体を動かすコツ～	岡山市ふれあい公社	西ふれあいセンター	大島
	10	コーチング研修	岡山市ふれあい公社	南ふれあいセンター	鈴木、吉田、岩藤
	11	介護基礎研修「トランスファー移動・移乗」	岡山市ふれあい公社	西ふれあいセンター	土師
	15	岡山県福祉介護施設の災害対策への現状と課題	岡山市ふれあい公社	西大寺ふれあいセンター	大島
	27	全体会議 身体拘束、虐待防止、権利擁護　　安全運転研修	身体拘束・虐待防止委員会 安全運転管理者	特養せとうち	全員
10	1	介護技術基礎「排泄ケア」	岡山市ふれあい公社	岡山ふれあいセンター	大島
	6	Ｒ４年度　安全運転管理者・副安全運転管理者講習通知書	岡山県公安委員会	オンライン（ZOOM）	吉川
	6	介護支援専門員　基礎研修	岡山県介護支援専門員協会	西川原プラザ	大内
	8	認知症の人とのかかわり方	岡山市ふれあい公社	岡山ふれあいセンター	大島
	9	生活機能の維持･改善･向上につながるレクリエーション	岡山市ふれあい公社	北ふれあいセンター	久山
	9	音楽療法と認知症ケア	岡山市ふれあい公社	西大寺ふれあいセンター	伊東・山本司・赤澤

	11	市民後見人フォローアップ研修	瀬戸内市社会福祉協議会	瀬戸内市総合福祉センター	渡辺
	12	介護支援専門員　基礎研修	岡山県介護支援専門員協会	西川原プラザ	大内
	13	第 13 回瀬戸内市消火技術訓練会	瀬戸内消防本部	長船スポーツ公園グランド	湊・松本大
	13	介護事業者のための災害・感染症ＢＣＰワークショップ特別体験会	社会福祉法人善光会サンタフェ総合研究所　広報担当	Zoom	吉川
	13	知的障害の特性理解と支援について	瀬戸内市	オンライン	石田、大内
	20	キャラバンメイト養成研修	岡山県保健福祉部長寿社会課	ピュアリティまきび	石田
	21	岡山地区 QC サークル大会	QC サークル中国・四国支部　岡山支部	オンライン（ZOOM）	安井
	22	瀬戸内市災害ボランティアセンター設置・運営訓練	瀬戸内市社会福祉協議会	瀬戸内市総合福祉センター	吉川
	24	幸せな介護施設	（株）ZitzGen（ジツゲン）	オンライン（zoom）	施設長
	25	全体研修 看取り研修報告	接遇・研修委員	動画配信	全員
	26	市町村域における社会福祉法人等ネットワーク情報交換会	岡山県社会福祉協議会 地域福祉部地域支援班	きらめきプラザ	施設長
	27	誤嚥性肺炎ゼロを目指す　口腔ケア導入セミナー	（株）クロスケアデンタル	オンライン開催	大島
	4	岡山県地域公益活動実践セミナー	岡山ささえ愛センター	きらめきプラザ	施設長
	5	介護現場での意思決定と権利擁護について	岡山市ふれあい公社	北ふれあいセンター	景山貴世・坪井
	8	令和４年度　重層的支援体制整備事業説明会	岡山県社会福祉協議会	きらめきプラザ	施設長
	8	市民後見人交流会	瀬戸内市社会福祉協議会	和気長総合福祉センター	渡辺

11	12 ～ 2/11	Ｒ４年度認知症介護実践研修	岡山市ふれあい公社	西大寺ふれあいセンター	大島
	18	主任ケアマネ主催　事例検討、研修会	岡山県介護支援専門員協会 瀬戸内支部　主任ケアマネ部会主査	瀬戸内市総合福祉センター	石田、渡辺
	19	誰も孤立しない社会を目指して	瀬戸内市・瀬戸内市社会福祉協議会	ゆめトピア長船	施設長
	21	防災・福祉対応向上研修	岡山県社会福祉士会	オンライン	渡辺
	22	全体会議 感染症予防研修	感染症及び食中毒対策 褥瘡予防委員会		全員
	23	食のしあわせフォーラム	瀬戸内市	ゆめトピア長船	施設長
	24	せとうちカフェ	トータルサポートセンター	瀬戸内市総合福祉センター（ZOOM）	吉川課長、湊、長谷川、大島、船本、山本、松本、伊東、小林、大内、石田、渡辺
12	1	瀬戸内支部研修　救急対応実技講座	岡山県介護支援専門員協会	瀬戸内市総合福祉センター	大内、石田、渡辺
	5	防災・福祉対応向上研修	岡山県社会福祉士会	オンライン	渡辺
	16	認知症キャラバンメイト連絡会	瀬戸内市社会福祉協議会	瀬戸内市総合福祉センター	石田、渡辺
	22	岡山県災害派遣福祉チーム（DWAT)員養成研修【基本研修】	岡山県社会福祉協議会	リーセントカルチャーホテル	吉川
1	13	瀬戸内市ケアプラン点検事業	瀬戸内市	特養せとうち	大内、渡辺
	23	子ども食堂勉強会	瀬戸内市社会福祉協議会	瀬戸内市総合福祉センター	藤原課長、田中、渡辺
	26 ～ 27	JS フェスティバル in 栃木	全国老人福祉施設協議会	栃木県宇都宮市（ライトキューブ宇都宮）	大城、杉山、湊、安井
	27	LIFE 活用に向けて	岡山県介護支援専門員協会	オンライン	大内、渡辺

	30	子ども食堂勉強会	瀬戸内市社会福祉協議会	瀬戸内市総合福祉センター	藤原課長、田中、渡辺
	31	事例検討プレゼン大会	事例チーム		全員
2	7	福祉・防災☆ナイト	瀬戸内市	瀬戸内市役所	吉川、田中、渡辺
	11	市民講座　在宅医療・介護推進フォーラム	トータルサポートセンター	瀬戸内市総合福祉センター	大内、渡辺
	14	2024 年制度改正とケアプランデータ連携システム	㈱ライフケア	ウェビナー形式（YouTube 配信）	吉川課長
	21	グリーンゲイブルズ研修会発表	学校法人　ベル学園	岡山医療福祉専門学校	施設長、吉川課長、藤原課長、湊
	22	カントリーミーティング（中国・近畿ブロック）の開催にかかる 21 世紀委員委員会	岡山県老人福祉施設協議会	オンライン研修（ZOOM）	吉川課長
	28	全体会議	接遇・研修委員		
3	21	全体会議 身体拘束、虐待防止、権利擁護	身体拘束・虐待防止委員会		

（2）プリセプター制度

先輩職員が、新規学卒職員に現場で直接指導し、生じた疑問や相談に応じながら、現状の課題分析や目標設定を行っている。先輩職員には、年齢が近く、新人職員の気持ちを理解しやすい入社 2～3 年目の職員が就き、毎月面談と会議を実施している。また 3 ヶ月に 1 回はリーダーも交えての会議を行い、新規学卒職員の成長に繋げている。

７．事例検討

日常のケア・業務を意識化して「事例」として取り上げ、「検討」を加えることにより、職員の援助技術を高めることを目的として毎年取り組んでいる。せとうちから 5 グループ、せとうちの郷から 2 グループを作り、それぞれがテーマを決めて半年間研究を行っている。今年度も昨年度同様、感染対策のため会場参加と Zoom 配信の聴講という形式で発表・投票を行った。

令和 4 年度のテーマ

・「地域交通の未来に私たちが出来ること『Reprise2022』」

小松原チーム（小規模せとうちの郷）

・「せとうちの郷の地域共生」　森田チーム（特養せとうちの郷）
・「楽しーく脳を活性化」　長崎チーム（小規模せとうち）
・「福祉のブランディング　～藤花会の挑戦～」　安井チーム（特養せとうち）
・「より良く『生きる』を支援する」　伊東チーム（特養せとうち）
・「利用者目線の体験から学んだこと」　松本チーム（特養せとうち）
・「採用モンスター　～新卒ゲットだぜ！～」　苔口チーム（特養せとうち）

令和４年度

事業報告

特別養護老人ホーム　せとうちの郷
小規模多機能ホーム　せとうちの郷

令和４年度年間事業報告（せとうちの郷）

１．入居者の状況（令和５年３月 31 日現在）

（１）長期入居

③ 入居者数

区　分		男	女	合　計	年　齢	
現入居者数		10 人	19 人	29 人	最高齢	98 歳
年間	入所	2 人	7 人	9 人	最年少	76 歳
	退所	1 人	8 人	9 人	平均	88 歳

④ 入居者の年齢構成（人）

年齢区分	男	女	計
40～59 歳	0	0	0
60～69 歳	0	0	0
70～79 歳	2	2	4
80～89 歳	5	7	12
90～99 歳	3	10	13
100 歳～	0	0	0
計	10	19	29

③　入居者要介護度別一覧表（人）

要介護度	男	女	計
要介護 1	1	0	1
要介護 2	1	2	3
要介護 3	0	6	6
要介護 4	3	3	6
要介護 5	5	8	13
計	10	19	29
平均介護度	3.9		

（２）短期入居

①　利用状況　　＊令和４年４月～令和５年３月末までの総数

男	16	最高齢	101 歳	実施日数	365 日
女	29	最年少	70 歳	利用延人数	2,950 人
計	45	平均	87 歳	一日当たり利用者数	8.1 人

④ 利用者の年齢構成（人）

年齢区分	男	女	計
40～59歳	0	0	0
60～69歳	0	0	0
70～79歳	5	6	11
80～89歳	7	8	15
90～99歳	4	13	17
100歳～	1	1	2
計	17	28	45

要介護度	男	女	計
要支援１	0	0	0
要支援２	0	0	0
要介護１	1	7	8
要介護２	4	2	6
要介護３	5	10	15
要介護４	2	5	7
要介護５	4	5	9
計	16	29	45
平均介護度	2.8		

特養・ショートステイ現況報告

年度	提供月	ショートステイ						特養					合計	
		利用者数		延利用者数	平均利用者数	稼働率	平均要介護度	利用者数	延利用者数	平均利用者数	稼働率	平均要介護度	全体稼働率	平均利用者数
令和2年度	4月	25	(内 新規3)	287	9.6	95.7%	3.2	29	837	27.9	96.2%	3.8	96.1%	37.5
	5月	23	(内 新規1)	289	9.3	93.2%	3.3	29	851	27.5	94.7%	3.8	94.3%	36.8
	6月	23	(内 新規2)	305	10.2	101.7%	3.5	29	837	27.9	96.2%	3.8	97.6%	38.1
	7月	25	(内 新規0)	316	10.2	101.9%	3.4	29	858	27.7	95.4%	3.9	97.1%	37.9
	8月	24	(内 新規2)	317	10.2	102.3%	3.4	29	879	28.4	97.8%	3.8	98.9%	38.6
	9月	22	(内 新規1)	274	9.1	91.3%	3.4	29	856	28.5	98.4%	3.9	96.6%	37.7
	10月	24	(内 新規0)	304	9.8	98.1%	3.4	29	871	28.1	96.9%	3.9	97.2%	37.9
	11月	21	(内 新規1)	271	9.0	90.3%	3.6	29	830	27.7	95.4%	3.9	94.1%	36.7
	12月	21	(内 新規0)	300	9.7	96.8%	3.4	29	854	27.5	95.0%	3.9	95.5%	37.2
	1月	23	(内 新規2)	304	9.8	98.1%	3.1	29	819	26.4	91.1%	3.8	92.9%	36.2
	2月	20	(内 新規3)	240	8.6	85.7%	3.1	30	753	26.9	92.7%	3.7	90.9%	35.5
	3月	22	(内 新規4)	269	8.7	86.8%	3.1	29	842	27.2	93.7%	3.7	91.9%	35.8
	R2.4~R3.3 平均	22.75	新規計 19	289.7	9.5	95.2%	3.3	29	840.6	27.6	95.3%	3.8	95.3%	37.1
令和3年度	4月	22	(内 新規5)	259	8.6	86.3%	3	29	794	26.5	91.3%	3.7	90.0%	35.1
	5月	18	(内 新規1)	236	7.6	76.1%	3.1	30	854	27.5	95.0%	3.7	90.2%	35.2
	6月	19	(内 新規4)	263	8.8	87.7%	3.1	29	858	28.6	98.6%	3.8	95.8%	37.4
	7月	22	(内 新規2)	270	8.7	87.1%	3.3	29	868	28.0	96.6%	3.8	94.1%	36.7
	8月	20	(内 新規2)	266	8.6	85.8%	3.2	30	858	27.7	95.4%	3.7	93.0%	36.3
	9月	15	(内 新規2)	223	7.4	74.3%	3	30	804	26.8	92.4%	3.8	87.8%	34.2
	10月	17	(内 新規4)	270	8.7	87.1%	3.1	29	807	26.0	89.8%	3.6	89.1%	34.7
	11月	15	(内 新規2)	218	7.3	72.7%	3.1	32	816	27.2	93.8%	3.7	88.4%	34.5
	12月	19	(内 新規3)	273	8.8	88.1%	3.6	30	851	27.5	94.7%	3.7	93.0%	36.3
	1月	17	(内 新規0)	246	7.9	79.4%	3.2	29	899	29.0	100.0%	3.7	94.7%	36.9
	2月	12	(内 新規0)	178	6.4	63.6%	2.9	29	808	28.9	99.5%	3.7	90.3%	35.2
	3月	19	(内 新規7)	238	7.7	76.8%	3.3	30	884	28.5	98.3%	3.8	92.8%	36.2
	R3.4~R4.3 平均	17.9	新規計 32	245.0	8.0	80.4%	3.2	30	841.8	27.7	95.4%	3.7	91.6%	35.7
令和4年度	4月	19	(内 新規0)	229	7.6	76.3%	3.1	29	868	28.9	99.8%	3.9	93.8%	36.6
	5月	21	(内 新規8)	224	7.2	72.3%	3	30	874	28.2	97.2%	3.9	90.8%	35.4
	6月	21	(内 新規3)	232	7.7	77.3%	2.9	31	859	28.6	98.7%	3.9	93.2%	36.4
	7月	21	(内 新規4)	247	8.0	79.7%	2.6	29	865	27.9	96.2%	4	92.0%	35.9
	8月	18	(内 新規2)	184	5.9	59.4%	2.6	27	790	25.5	87.9%	4	80.6%	31.4
	9月	24	(内 新規5)	251	8.4	83.7%	2.5	29	763	25.4	87.7%	4	86.7%	33.8
	10月	24	(内 新規1)	301	9.7	97.1%	2.5	29	833	26.9	92.7%	4	93.8%	36.6
	11月	22	(内 新規2)	259	8.6	86.3%	3.2	28	756	25.2	86.9%	3.9	86.8%	33.8
	12月	17	(内 新規2)	224	7.2	72.3%	3	30	835	26.9	92.9%	3.9	87.6%	34.2
	1月	18	(内 新規2)	271	8.7	87.4%	2.9	29	881	28.4	98.0%	3.9	95.3%	37.2
	2月	19	(内 新規2)	255	9.1	91.1%	3	29	767	27.4	94.5%	3.9	93.6%	36.5
	3月	20	(内 新規0)	266	8.6	85.8%	3	29	830	26.8	92.3%	3.9	90.7%	35.4
	R4.4~R5.3 平均	20.3	新規計 31	245.3	8.1	80.7%	2.9	29	826.8	27.2	93.7%	3.9	90.4%	35.3

（３）小規模多機能ホーム

①　利用状況　　＊令和４年４月～令和５年３月末までの総数

男	8	最高齢	96 歳
女	23	最年少	65 歳
計	31	平均	88.1 歳

②　利用者の年齢構成（人）

年齢区分	男	女	計
40～59 歳	0	0	0
60～69 歳	0	1	1
70～79 歳	3	3	6
80～89 歳	1	12	13
90～99 歳	4	7	11
100 歳～	0	0	0
計	8	23	31

令和４年度現況報告　小規模多機能ホーム

	月	請求数	契約率	泊	訪	通	介1	介2	介3	介4	介5	支1	支2	平均介護度
令和4年度	4月	27名	93%	73	664	412	5	5	5	4	1	3	4	2
	5月	24名	83%	87	646	415	5	4	4	4	2	2	3	2.2
	6月	24名	83%	91	597	419	5	4	4	4	2	2	3	2.2
	7月	26名	89%	92	593	452	4	5	5	3	4	2	3	2.4
	8月	27名	93%	120	674	417	4	5	6	3	4	2	3	2.4
	9月	28名	96%	141	687	484	5	6	5	3	4	2	3	2.3
	10月	26名	89%	128	627	450	4	5	5	3	4	2	3	2.4
	11月	28名	96%	122	651	440	5	4	6	3	4	3	3	2.3
	12月	27名	93%	108	756	460	5	4	5	3	4	3	3	2.3
	1月	26名	89%	112	669	432	7	4	5	2	3	3	2	2.1
	2月	27名	93%	98	627	399	7	4	6	2	3	3	2	2.1
	3月	28名	96%	119	783	457	7	4	7	2	3	3	2	2.1

2. 援助実施の状況

（1）生活援助

② 食事の提供と援助

科学的介護情報システム(LIFE)の栄養マネジメント強化加算の算定を実施し 2 年が経過した。ご入居者一人ひとりに見合った適正な栄養管理を行い、季節感のある美味しい食事を提供できるよう努めた。当施設の食事として、毎月 1 日は赤飯の日とし、月 2 回はお寿司の日を設けている。今年度より誕生日の日にはささやかながら、プチケーキを用意し、お誕生日膳を用意させていただいた。また、年に 1 回行っている嗜好調査により、ご利用者様の意見を反映できるように献立を作成した。今年度もコロナウイルスの感染拡大のため、食事のイベントは昨年同様中止し、各個人に向けて豪華な食事提供を行ったり、リクエストメニューや行楽弁当メニューを取り入れ、施設の中でも喜んでいただける献立作りに取り組んだ。低栄養状態の改善に努めることで生活意欲の向上を図り、また栄養士や看護師を中心として、体重の減少や極端な増加を予防することで健康の維持に努めた。誤嚥防止や一

人ひとりのペースに合った食事の摂り方に取り組んできた。

③ 入浴援助

ご入居者の身体状況に合わせ、個人浴槽か機械浴槽の中からより安全な入浴方法を選び、必要に応じて看護師も付き添いながら、最低週 2 回入浴を実施した。2 階ユニットにおいては事例検討により、同性による入浴介助を行うようになり、現在も継続している。体調の悪い時は、清拭や陰部洗浄、足浴などで清潔保持に努めた。また、皮膚疾患があり清潔保持が必要なご入居者には、適宜入浴やシャワー浴を追加した。

④ 排泄援助

個々の入居者の排泄リズムを把握し、トイレでの排尿・排便を可能な限り行った。介助の際には、羞恥心・プライバシーに配慮し、一人ひとりに見合ったオムツの使用及び交換に努め、不快感や不衛生の軽減に努めた。オシメ、パット等の見直しも行った。

⑤ 外出援助

コロナウイルス感染防止のため、年間を通しての外出支援は自粛した。初詣外出は、コロナウイルスへの感染対策を行いながら実施した。

（2）健康管理

ご入居者の日常の健康状態については、常に情報把握するとともに、身体の変化、又は異常が認められた場合には、嘱託医の診察や状況報告を行い適切な対応を行った。

① 入居者の健康管理

毎日の健康状態を把握し、服薬、常備薬の管理及び往診、通院の調整を図った。また、新型コロナワクチン・インフルエンザワクチンの接種を実施した。

② 嘱託医師による定期的な診察

週 1 回水曜日に藤田病院藤田琢二先生と山田先生の往診、随時中里歯科医院の往診を行った。

③ 健康診断（藤田病院）

④ 協力病院との提携（入居者の通院及び入院）

⑤ 感染予防対策

環境衛生及び消毒の徹底、職員の手洗い・うがい、居室、フロアの換気の励行、来館者の手指の消毒・マスク着用の徹底、予防策周知に努めた。また、加湿器を使用して冬場の湿度管理を行った。

また、コロナウイルス感染防止のため、面会に関しても制限や禁止などを行い、オ

ンライン面会や窓越し面会での対応とした。一時、対面での面会も再開したが、再流行による影響で再度制限を行なった。

⑥ 職員の衛生管理

職員個々人の衛生管理、健康管理について適切な助言を行う。夜勤者以外の職員については年 1 回、夜勤者に対しては年 2 回の健康診断と腰痛検査を実施した。

⑦ 日常生活動作の維持

レクリエーションや生活の中で体を動かしていただく機会を作り、機能の維持に努めた。

（3）機能訓練

個別訓練と介護スタッフで行なっている体操や立ち上がり訓練にて機能維持を図った。

今年度は新型コロナウイルス感染にて居室での生活が長くなった時期もあったが、体位変換やポジショニングはできており褥瘡予防に努めることができた。また、居室内での車いす乗車支援も行えていたため、身体機能も大きく低下することがなかった。

他職種と連携しながら、身体機能や動作能力に応じた介助方法や体操などを共有し支援に繋げていくことができた。

（4）感染症対策

ご入居者、ご利用者及び職員ともに手洗い・うがい、手指消毒を徹底し、室内の換気を励行して集団生活下での感染症予防に努めた。今年度も、インフルエンザ、ノロウイルス感染は共にみられなかったが、新型コロナウイルスによるクラスターが発生。7/28～8/27、11/22～12/10 の期間で特養ご入居者 7 名、短期入所生活介護ご利用者 10 名、小規模多機能ホームご利用者 1 名、職員 15 名の感染者が発生した。外部からの感染予防のため、職員は出勤時に健康チェック・検温を行い、施設に出入りするご家族や業者等関係者にも手指消毒、手洗いうがい、マスク着用、検温を励行した。

また、新型コロナウイルス感染防止のため、感染拡大期間中は面会の禁止や制限を行い、オンラインを活用した面会や窓越しでの面会で対応した。令和 5 年 2 月 11 日より対面での面会を再開し、ショートステイや小規模多機能ホームのご利用者に対しては、サービス利用時にご家族様を含めた健康管理等を確認した。

（5）生活環境の整備

ご入居者が居心地よく過ごせるように居室や各フロアの環境整備や雰囲気作りを行った。共同生活室には季節ごとの飾りつけを行い、また四季折々の花を生けて家庭的で明るい雰囲気作りに努めた。

（６）特養２Ｆ

毎週レクリエーションを企画し、コロナ禍でも気分転換や余暇の充実を図ることができた。理学療法士と連携し長期でのショートステイご利用者を対象に、毎日の生活リハビリを開始した。生活の様子に関して、特養ご入居者のご家族様には LINE での報告、ショートステイご利用者のご家族様には退居時に手紙と写真を添えて日頃の様子を伝えることで、安心される関係づくりに努めた。

（７）特養３Ｆ

入居者様との関わる時間をさらに確保する為に業務の見直しを実施。関わりの時間が確保でき、天気の良い日には散歩や月 1 回のレクリエーションを実施し季節を感じて頂いたり、気分転換を図れた。

また、入居者様の状態の変化に合わせ他部署と連携し対応方法の見直し、ケア方法の統一を図り安心、安全なケアに努めた。

（８）小規模多機能ホーム

福祉の実習生や、地域の中学生の職場体験で来た学生との交流で、普段は見られない利用者の一面を見る事が出来た。コロナ禍で行事やイベントが少なかったが、木下サーカスの見学・施設内でのハロウィンパーティー・秋祭り・忘年会・節分・バレンタインパーティー・お花見等を感染に注意しながら、工夫をして利用者に喜んで頂く事が出来た。

3.　行事・ボランティア・実習等について

（行事）

実施日	行事内容	場所
4／13	お花見ランチ	各フロア・小規模
4／1～15	お花見外出	小規模
4／5・6・13	お花見外出	２F・３F フロア
5／8	母の日	各フロア・小規模
5／11	運動会	２F フロア
5／12	運動会	小規模
5／14	旭東中学校リモート交流会	地域交流スペース
5／22	スペシャルスウィーツデイ	各フロア・小規模
6／１	芋の苗植え	地域交流スペース前の畑
6／17	弁当レク	小規模
6／19	父の日	各フロア・小規模
7／6	ジェラート外出（牛窓）	２F フロア
7／8・15	木下大サーカス鑑賞	小規模
7／22	セレクトスウィーツデイ	各フロア・小規模
7／31	スイカ割り	２F フロア
9／15	敬老会（めぐみこども園リモート交流）	各フロア・小規模
9／20	フラワーアレンジメント	２F フロア
9／22	スペシャルスウィーツデイ	各フロア・小規模
9／30	マックの日	３F フロア
10／1	祝７周年　開設記念日ケーキの日	各フロア・小規模
10／21	秋祭り	各フロア・小規模
10／26	芋掘り【めぐみこども園合同】	地域交流スペース前畑
10／28	行楽弁当の日	各フロア・小規模
10／31	おやつタイム	小規模
11／9	めぐみこども園リモート交流会	各フロア・小規模
11／30	リモート外出	３F フロア

12／24	クリスマス会	各フロア・小規模
12／27	忘年会	小規模
1／5～1／10	初詣外出（小規模）⇒コロナのため中止	西大寺観音院
1／11	初詣外出（2F）	西大寺観音院
1／12	初詣外出（3F）	西大寺観音院
1／13	とんど焼き	地域交流スペース前畑
1／17	初詣外出（2F）	西大寺観音院
1／22	スペシャルスウィーツデイ	各フロア・小規模
1／27	新年会膳	各フロア・小規模
2／3	豆まき	各フロア・小規模
3／10	お寿司ランチの日	各フロア・小規模
3／14	ホワイトデーケーキ	各フロア・小規模
3／20～31	お花見外出	小規模
3／22	ティータイム（２Ｆベランダ）	２Ｆフロア
3／31	お花見外出	３Ｆフロア

※リクエストメニューの日　毎月 20 日

（お花見外出）　（母の日）　（セレクトスイーツデイ）

（敬老会）

（秋祭り）

（マックの日）

（めぐみこども園リモート交流）

（年越しそば）

（ビンゴゲーム）

（豆まき）

（イルミネーション）

（ひなまつり）

【定期的な行事】

・理美容（第１月曜日）

・移動図書館（第３金曜日）

・移動販売とくし丸（水曜日）

・足湯の日（金曜日）　⇒令和２年度より中止

・音楽療法（第２木曜日）　⇒令和２年度より中止

・にこにこ会(水曜日、第２・第４木曜日)　⇒令和２年度より中止

・藤花ちゃん食堂（第４土曜日）　⇒令和４年 11 月より開始

（藤花ちゃん食堂）　　（移動販売　とくし丸）　　（理美容）

（２）ボランティア（今年度も休止中）

・西大寺高校茶道部

・その他、個人ボランティア

（３）職場体験学習

・旭東中学校　5/10～/12　　３日間　３名受入

・上道中学校　11/9～11　　３日間　１名受入

・西大寺中学校　11/15～17　　３日間　４名受入

（４）介護実習

岡山医療福祉専門学校

・介護福祉学科１年生

（令和４年９月 12 日～９月 15 日の４日間、２名を小規模多機能ホームで受入）

（令和４年９月 26 日～９月 29 日の４日間、２名を小規模多機能ホームで受入）

（令和４年 10 月 31 日～11 月 10 日の期間、土日を除く８日間、特別養護老人ホームで２名受入）

・介護福祉学科２年生

（令和４年５月 30 日～６月 17 日の期間、土日を除く 15 日間、特別養護老人ホームで２名受入）

（令和４年９月 20 日～10 月 14 日の期間、土日を除く 21 日間、特別養護老人

ホームで2名受入）

・社会福祉学科

（令和4年11月9日・10日の2日間、特別養護老人ホームで受入）

旭川荘厚生専門学院

・介護福祉学科1年生

（令和4年8月1日、在宅実習として、小規模多機能ホームの業務内容について17名に講義）

（令和4年8月31日～9月7日の期間、土日を除く6日間、小規模多機能ホームで2名受入）

（5）インターンシップ

・邑久高校

（令和4年7月26日～7月28の3日間、特別養護老人ホームで1名受入）

・多職種協働ケアを学ぶESDインターンシップ

（8月～9月の期間で、7日間、2名受入れ予定であったが、感染対応強化のため中止）

（令和4年8月23日、1名受入予定であったが、感染対応強化のため延期し、結果せとうちでの受入となる）

・岡山県社会福祉協議会インターンシップ事業

（令和4年11月19日、2名受入予定であったが、学業スケジュール等で調整がつかず、中止とする）

（令和4年11月19日、1名受入予定であったが、直前に生徒がけがを負ったと連絡があり、中止とする）

・多職種協働ケアを学ぶインターンシップ

（令和5年2月15日、特別養護老人ホームで1名受入）

4. 会議・委員会等の運営及び職員研修

施設の管理・運営や援助方針の統一化を図るため各会議を定例的に行い、入居者の生活援助の向上と充実を図るため各職種の代表者により委員会を運営した。職員研修では、経験や職種に応じた外部研修に参加するとともに、施設内でも定期的に研修を行うことで専門的な知識や技術の向上に努めた。

会議・委員会名	実施内容
全体会議	奇数月第4金曜日に全職員参加で開催し、各委員会からの報告、研修（嘔吐物の処理方法、腰痛予防、車両事故防止）などを行う。

全体研修	偶数月第 4 金曜日に全職員を対象に開催し、外部講師による専門的な知識や技術の向上や外部研修に参加した職員による伝達研修などを行う。（詳細は 11～12 ページ参照）
部署間会議	各部署の責任者が出席し、特養・ショートステイ・小規模の現況報告、施設の経営状況や運営、今後の課題等を検討する。
フロア会議	フロアごとに実施し、業務内容の確認、検討を行う。
食事・レク委員会	施設全体のレクリエーション行事の運営を行っている。入居者の状態に適した食事の検討を行い、食事に関する要望に対し、各部署と厨房との話し合いを行っている。
事故防止委員会	事故原因と対応策を検討するとともに、災害時の避難訓練や車両事故の防止、啓発活動に努める。
身体拘束廃止・虐待防止委員会	身体拘束「０」を目指しての取り組みを検討・実施している。外部の研修に参加し他施設での虐待事例などを職員へ周知する。
感染症防止・褥瘡予防委員会	感染症対策として吐瀉物の処理方法、感染症、食中毒についての勉強会を実施。インフルエンザや新型コロナウイルス対策として職員・入居者に手洗い・うがいを徹底し、換気を励行。褥瘡のある方の経過観察・報告を行う。
研修委員会	年間の研修計画を立案し職員の資質向上に努めている。
入居判定委員会	入居候補の方を面接後、岡山県の入所指針に基づき施設での受入を検討する。
運営推進会議	奇数月第 4 金曜日に、地域住民や区市町村職員に対して、提供しているサービスの内容等を明らかにし、地域に開かれたサービスとすることで、事業所運営の透明性の確保やサービスの質の確保・向上を目的とし、現況の報告や運営に関する要望や助言を聴く。

５．防災計画

（１）避難・消火訓練など

5/13　夜間に新堀川の水位が上昇したことを想定して、小規模利用者を 2 階又は 3 階に避難誘導を行う、水害避難訓練を行う。

7/8　3 階で夜間を想定して、火災発見・通報・初期消火・一時避難場所への誘導などの訓練を行う。

12/16　2 階より出火をしたと想定して、火災発見・通報・初期消火・一時避難場所への誘導などの訓練を行う。

（水害避難訓練）

（火災避難訓練）

（２）防犯安全対策

3ヵ月毎に電気錠の暗証番号の変更を行い、安全の確保に努めた。また、事務所職員が退勤後は、20時まで宿直職員が事務所に待機をしている。

６．事例検討

日常のケア・業務を意識化して「事例」として取り上げ、「検討」を加えることにより、職員の援助技術を高めることを目的として毎年取り組んでいる。せとうちの郷からは 2 グループを作り、テーマを決めて令和 4 年 6 月 1 日～11 月 30 日にかけて研究を行い、令和 5 年 1 月 31 日の事例検討プレゼン大会にて発表を行った。

令和 4 年度のテーマ

・『　地域交通の未来に私たちが出来ること「Reprise2022」　』

・『　せとうちの郷の地域共生　』

令和4年度階層別研修（せとうちの郷）

目　標	新卒者（1年目）新人（2年以下）職員研修・・・社会人としての自覚と基礎的技術・知識の習得
	中堅職員研修（新卒・新人・リーダー・サブリーダー）・・・実践的専門的な知識・技術の習得、問題解決能力の向上
	指導的職員研修（ﾘｰﾀﾞｰ・サブリーダー等）・・・職員指導・研修に関する知識技術の向上

2023/4/8　　現在

月	日	研修内容	主催者（講師）	新人	中堅	指導的	全体研修	全体会議	外部研修	人数	参加者
4	1か月	新人研修（スケジュールおよび内容は別紙）	藤花会	○							
	18	理念研修	藤花会（大城施設長）	○	○	○				10	川角、堀野、生田、新谷、野上、万代、木村、石原、平岡、松原
	25	理念研修	藤花会（大城施設長）	○	○	○				2	徳田、藤原
	期間内オンライン	ユマニチュードについて	研修委員会	○	○	○	○			43	全職員
5	13	水害避難訓練	事故防止安全管理委員会	○	○	○				36	全職員
	16	岡山県老人福祉施設職員研修発表会	岡山県老人福祉施設協議会小松原、高屋		○	○			○	4	大城、小松原、高屋、杉山
	27	食中毒予防研修	感染症及び食中毒対策委員会	○	○	○		○		30	全職員
6	6	社会福祉法人経営者セミナー	全国社会福祉法人経営者協議会			○			○	1	杉山
	18	小野田紀美、そのだ修光後援会決起集会	そのだ修光後援会（老施協より依頼）		○	○			○	4	森田、小松原、鈴木、豊田
	21	岡山県老人福祉施設協議会　21世紀委員会総会	岡山県老人福祉施設協議会			○			○	1	森田
	期間内オンライン	接遇について	研修委員会	○	○	○	○			41	全職員
7	8	火災避難訓練（夜間）	事故防止安全管理委員会	○	○	○				36	全職員
	19	新規開設事業所の差別化戦略！	株式会社エクサホームケア		○	○			○	2	鈴木、森田
	28	第40回　中国地区老人福祉施設長研修会	中国地区老人福祉施設協議会			○			○	1	大城
8	26	就労支援機構の上手な活用に向けて	クリオ		○				○	1	杉山
	27	介護施設における安全対策担当養成研修	全国老人福祉施設協議会		○				○	1	鈴村
	30	中国四国地方農福連携推進セミナー	厚生労働省			○			○	1	大城
	期間内オンライン	中国地区老人福祉施設研修	中国地区老人福祉施設協議会		○	○			○	4	大城、豊田、小松原、杉山

9	6	福祉人材採用・定着戦略セミナー	岡山県社会福祉協議会		○	○			○	2	大城、杉山
	14	認知症介護基礎研修	社会福祉法人東北福祉会 認知症介護研究・研修仙台センター		○				○	1	新谷
	30	事故発生予防研修	事故防止安全管理委員会	○	○	○		○		30	全職員
	30	人権擁護研修	虐待防止委員会	○	○	○		○		30	全職員
	期間内オンライン	褥創予防研修	褥瘡予防委員会	○	○	○		○		52	全職員
10	3	認知症介護基礎研修	社会福祉法人東北福祉会 認知症介護研究・研修仙台センター	○					○	1	間庭
	21	地域密着型特別養護老人ホーム意見交換会・研修会	岡山県老人福祉施設協議会		○	○			○	2	大城、杉山
	24	職員が採れる・定着する 幸せな介護施設の作り方セミナー	株式会社ZitzGen			○			○	1	大城
	26	ハリーコール研修	研修委員会	○	○	○	○			15	全職員
11	期間内オンライン	感染症予防研修②	感染症及び食中毒対策委員会	○	○	○		○		54	全職員
	4	岡山県地域公益活動実践セミナー	岡山ささえ愛センター			○			○	1	大城
	8	認知症介護基礎研修	社会福祉法人東北福祉会 認知症介護研究・研修仙台センター		○				○	1	川角
	8	重層的支援体制整備事業説明会	岡山県社会福祉協議会			○			○	1	大城
	17	総務・人事・経理Week	RX Japan株式会社		○				○	1	杉山
	19	誰も孤立しない社会を目指して ～安心してひきこもれる地域づくり～	瀬戸内市社旗福祉協議会			○			○	1	大城
	23	食のしあわせフォーラム	瀬戸内市			○			○	1	大城
12	7	SDGsワークショップ ビジネスツールとしてのSDGs①	岡山ESD推進協議会		○				○	1	杉山
	11	第21回　経験交流発表会	社会福祉法人　岡山中央福祉会		○				○	1	小松原
	15	実践編！もっと活用するためのLINE WORKS特別レクチャー会	NPO法人 タダカヨ		○				○	1	杉山
	16	火災避難訓練	事故防止安全管理委員会	○	○	○				36	全職員
	18	認知症介護基礎研修	社会福祉法人東北福祉会 認知症介護研究・研修仙台センター	○					○	1	平國
	19	福祉教育セミナー　～福祉施設におけるアクティブラーニングの手法を取り入れた福祉教育実践～	岡山県社会福祉協議会			○			○	1	大城
	21	SNSミライ会議	株式会社FinT		○				○	1	杉山
	22	令和４年度 岡山県災害派遣福祉チーム（DWAT）員養成研修【基本研修】	岡山県社会福祉協議会			○			○	1	森田
	24～25	ユニットリーダー研修	一般社団法人　日本ユニットケア推進センター			○			○	1	奥山
	25	認知症介護基礎研修	社会福祉法人東北福祉会 認知症介護研究・研修仙台センター	○					○	1	中原

1	18	SDGsワークショップ ビジネスツールとしてのSDGs②	岡山ESD推進協議会		○				○	1	杉山
	24～25	喀痰吸引等指導者研修	岡山県			○			○	1	土岐
	26	令和4年度社会福祉法人の地域における公益的な取り組み推進に関する情報交換会	岡山市社会福祉協議会			○			○	1	森田
	26～27	令和4年度全国老人福祉施設大会・研究会議	公益社団法人全国老人福祉施設協議会		○	○			○	2	大城・杉山
	31～2/6	事例検討プレゼン大会	せとうち研修委員会 事例チーム	○	○	○	○			50	全職員
2	13	ハラスメント研修	岡山県福祉人材センター	○	○	○	○			18	全職員
	14	解説！2024年制度改正とケアプランデータ連携システム	株式会社ライフケア		○				○	1	小松原
	21	口腔ケア研修会	岡山市保健所		○	○			○	4	豊田・田邊・万代・高屋
	22	令和4年度カントリーミーティング（中国・近畿ブロック）	岡山県老人福祉施設協議会21世紀委員会		○				○	1	森田
	24	令和4年度岡山市集団指導	岡山市			○			○	1	豊田
	24	BCP研修	部署間会議	○	○	○		○		25	全職員
	24	腰痛予防研修	研修委員会	○	○	○		○		25	全職員
3	期間内オンライン	第7回SARAYA感染対策Webセミナー	サラヤ株式会社			○			○	1	森田
	1	令和4年度岡山市集団指導	岡山市			○			○	1	森田
	2	令和4年度給食施設栄養管理者講習会	岡山市保健所		○				○	1	宇野
	2	岡山子どもの居場所研修・交流会	認定NPO法人ハーモニーネット未来 他			○			○	2	相澤・森田
	9	知っておきたい！食中毒予防のポイント	サラヤ株式会社	○	○				○	3	逸見・田邊・宇野
	10	国及び地方公共団体向け障害者職業生活相談員資格認定講習	岡山労働局			○			○	1	大城
	11	連続シンポジウム・SDGs地域課題を探る 食べ物を無駄にしないために～食品高騰の中で	山陽新聞社		○				○	1	杉山
	16	施設で働く方が知っておくべき感染対策の基礎知識 ～環境整備を中心に～	サラヤ株式会社		○				○	3	宇野・田邊・平野
	23	看取り期の家族への寄り添い方 ～コロナ禍で私たちができること～	岡村一心堂病院		○	○			○	2	豊田・伊久
	24	事故発生予防研修②	事故防止安全管理委員会	○	○	○		○		36	全職員
	24	虐待防止研修②	虐待防止委員会	○	○	○		○		36	全職員
	24	身体拘束防止研修②	身体拘束防止委員会	○	○	○		○		36	全職員